

士別！くらしねっと情報第326号
交通安全情報 65 (平成29年11月22日号)

すべります！



本格的な雪の季節となりました。日中は気温が上がり道路の雪が溶け、朝晩は冷え込み凍結します。一見、濡れた路面に思える場所でも実は凍結している（ブラックアイスバーン）ことがあるので、ドライバーは慎重な運転が必要です。

また、橋や高架道路は上下から冷やされるので滑りやすく、トンネルの出入り口や木が並んでいるところは、日陰になりやすく滑りやすくなっています。日中暖かく夜間や早朝など冷え込むときは十分な注意が必要です。

交差点においては、たくさんの人や車が通行します。

そのため、交差点付近の路面は凍結と解氷を繰り返し、他の路面よりも滑りやすくなっています。ドライバーは早めのブレーキを、歩行者は無理な横断はやめ、車がいなくなってから渡るようにしましょう。

ここ数日の天気予報を見てみると、雨が降ったり雪が降ったりするようです。お出掛けの際は、天気予報を確認し時間にゆとりを持って計画を立てましょう。

これからの季節、雪が降り積もり除雪作業が大変になってくることと思います。

道路では、車や歩行者が安全に通行できるように除排雪が進んでいきますが、自宅で行う除雪時に雪を道路に出してしまうと、通行する車に思わぬ危険が出る可能性がありますので、道路には雪を出さないようにしましょう。

また、流雪溝に投雪する際は、目立つ色の服装や夜光反射材を身につけ、自分の存在を周囲に知らせましょう。

